



「霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院」による派遣研究者報告書

(当経費の支援を受けての出張後、必ずご提出ください)

| | |
|------------------|-------------------------|
| 平成 26 年 8 月 24 日 | |
| 所属部局・職 | 野生動物研究センター・博士課程学生 (3 年) |
| 氏名 | 澤栗 秀太 |

| | |
|--|--|
| 1. 派遣国・場所 (〇〇国、〇〇地域) | |
| 東京国際フォーラム (〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1) | |
| 2. 研究課題名 (〇〇の調査、および〇〇での実験) | |
| 丸の内キッズジャンボリー2014 TIF ワンダーキャンパス「サル・ヒト・キミ研究室」出展 | |
| 3. 派遣期間 (本邦出発から帰国まで) | |
| 平成 26 年 8 月 12 日 ~ 平成 26 年 8 月 14 日 (3 日間) | |
| 4. 主な受入機関及び受入研究者 (〇〇大学〇〇研究所、〇〇博士/〇〇動物園、キュレーター、〇〇氏) | |
| 東京国際フォーラム | |
| 5. 所期の目的の遂行状況及び成果 (研究内容、調査等実施の状況とその成果：長さ自由) | |
| <p>写真(必ず1枚以上挿入すること。広報資料のため公開可のもの)の説明は、個々の写真の直下に入れること。別途、英語の報告書を作成すること。これは簡約版で短くてけっこうです。</p> <p>夏休み中の子どもたちに体験学習の機会を提供するために東京国際フォーラムで毎年開催されている「丸の内キッズジャンボリー」に、「サル・ヒト・キミ研究室～野生動物のふしぎにせまる!～」と題したブースをPWS、WRC、JMCの共同で出展した。</p> <p>調査機材に触れたりテントや寝袋を体験したりできるコーナー、霊長類の能力に挑戦できるサルリンピック、剥製標本や頭骨レプリカなどを展示したコーナーなどを配置し、見るだけでなくスタッフと交流しながら体験できる参加体験型の展示を催した。また、1日3回のミニ講座を開催し、若手研究者やキュレーターによる講義が行われた。派遣者は、各コーナー展示を適宜担当するとともに、13日にはミニ講座を1回担当した。</p> <p>各地から集まった、普段接することのないほど多くの子どもたちと親御さんに動物の面白さを伝えることができたのは大きな成果であった。</p> | |
|  |  |
| 調査機材の説明をする派遣者 | ミニ講座中の派遣者 |
| 6. その他 (特記事項など) | |
| | |